

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	オーストリア
オンライン留学先大学	ウィーン大学
プログラム開始日	2021年3月1日
プログラム終了日	2021年9月30日
今回の留学にかかった費用	2,700円
留学の目的とその達成度合	渡航ができない状態でも、現地大学の授業を受けることで派遣留学を開始し、語学力の向上及び自分の専攻分野に関連する知識を得ること。☑ オンラインである利点として、授業の録画を何度も見ることができるため、授業のための勉強が良くて向上したと感じる。一方で一部の授業ではどうしても受け身の受講になりがちな欠点もあったため、達成度合いは80%。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	現地の授業について行くことができるという自信や、まだまだ不足している語学力へのモチベーションアップにつながった。自分の専攻分野について、卒業論文及びその先の研究への知見を得られた。
留学先大学への支払い方法	クレジットカード払い
履修した科目	Structure and Development of Contemporary Society☑ Austrian Politics☑ Austrian History II☑ + 語学学校での授業
授業内容	社会学（講義型）☑ 政治学（特にオーストリアの政党政治）（講義型）☑ 歴史学（講義型）☑ + ドイツ語C1/1の授業（参加型）
授業の開講時間および現地時間との時差	19:30~21:00（8時間またはサマータイムで7時間）☑ 17:45~19:15（同上）☑ 17:45~19:15（同上）☑ +16:15~19:00（同上）
外大の授業との両立について	外大の授業を4コマ、留学先の大学の授業を3コマ履修。さらに語学学校での授業が週2回。すべてオンラインなので時間のやりくりは可能だった（休日に受けるなど）。外大の授業は日本時間で暮らす際のメリハリになって良かった。
授業内容やプログラム全体に対する感想	講義型の授業が多く、参加型の授業（ゼミなど）への意欲が高まっている。学部の授業、語学学校での授業ともに内容には満足している。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	-
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	5
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	-
今後の予定について教えてください。	現地渡航し、同じ大学の派遣（交換）留学プログラムに参加
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	遠く離れた国のオンライン授業を熱意を持って受けるにはかなりのモチベーションが必要なので、いずれ渡航する前提または外大の授業と平行して行う際にもあくまで留学先の授業がメインという状況でのみ行うことをおすすめします。また、現地にいなくとも現地の時事やニュースに追いついていることが大事だと感じます。